

い言われた通りに
作りましたけど…

頭おかしいんじゃないですか!?

こんなの
服でもなんでも
ないですよっ!!

私がこの男の
「奴隷」にされてから
しばらくして…

これでいつも
私の中を…

それも露出の多い
悪趣味なものばかり…

男は私に
「服を作れ」と
命令するようになり
ました

ほんと
バカみたい
に
大きい
ですよ…

ぬい
ぬい

ぬい
ぬい

ん!!

ぬい
ぬい
ぬい
ぬい

たーん
たーん

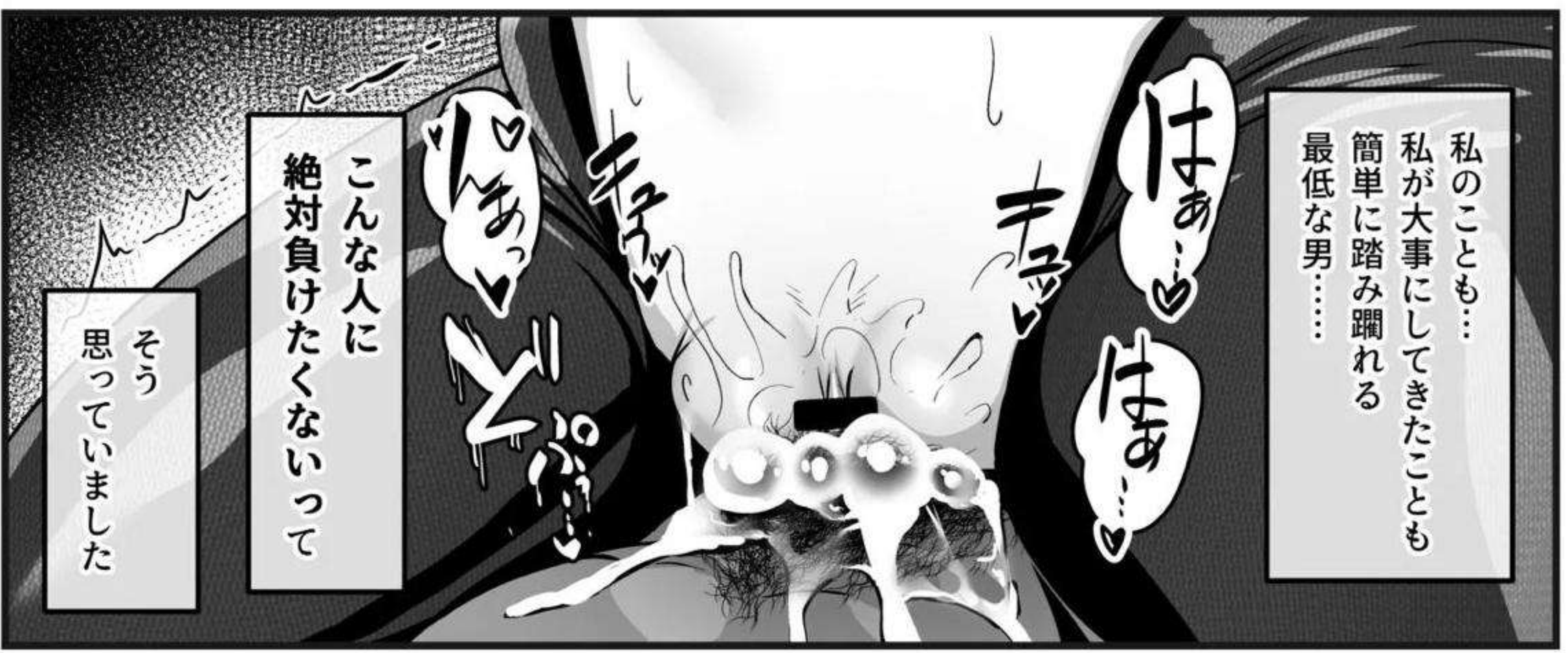




はっきり言って
屈辱的でした

私の理想は
『かわいい』を
作ることなのに……

こんな男性の性欲を
煽るためだけの下品な服を
作らされて……着せられて……



私のことも……
私が大事にしてきたことも
簡単に踏み躪れる
最低な男……

こんな人に
絶対負けたくないって

そう
思っていました

そう…
嫌なはず…
だったんです…

新しい衣装を
作って着て見せた時

でも…
新しい衣装を着て
彼に犯され
続けるうちに

彼の男性器…
おちんちん…が
ムクリ、と大きく
なるのを見て

嫌悪…
だけじゃなくて…

『私が作った衣装で
興奮して
もらえたんだ…♡
なんて…』

そんなことまで
考えるように
なってしまうって…♡



いつしか
『かわいい』なんて
どーでもよくなつて
しまっていて

『こうすれば
もっとおちんぼ
硬くして
くれるかな?♡』とか

『ここに
穴を開ければ
えっちしやすく
いいな♡』とか

ふふ…♡
どうですか
この衣装♡

もお、こんなカッコで
ステージに上られるわけ
ないじゃないですか♡

童貞さんたちが
みーんな前屈みに
なっちゃいますよ♡
くすくす♡

ああ、私は
本当にこの人の
性奴隷にな
ったんだって♡

どうすれば彼に
悦んでもらえるか
ばかり考えている
自分に気が付いて…

…その時
やっとはっきり
自覚したんです





それから特には
語るようなことは
ありません

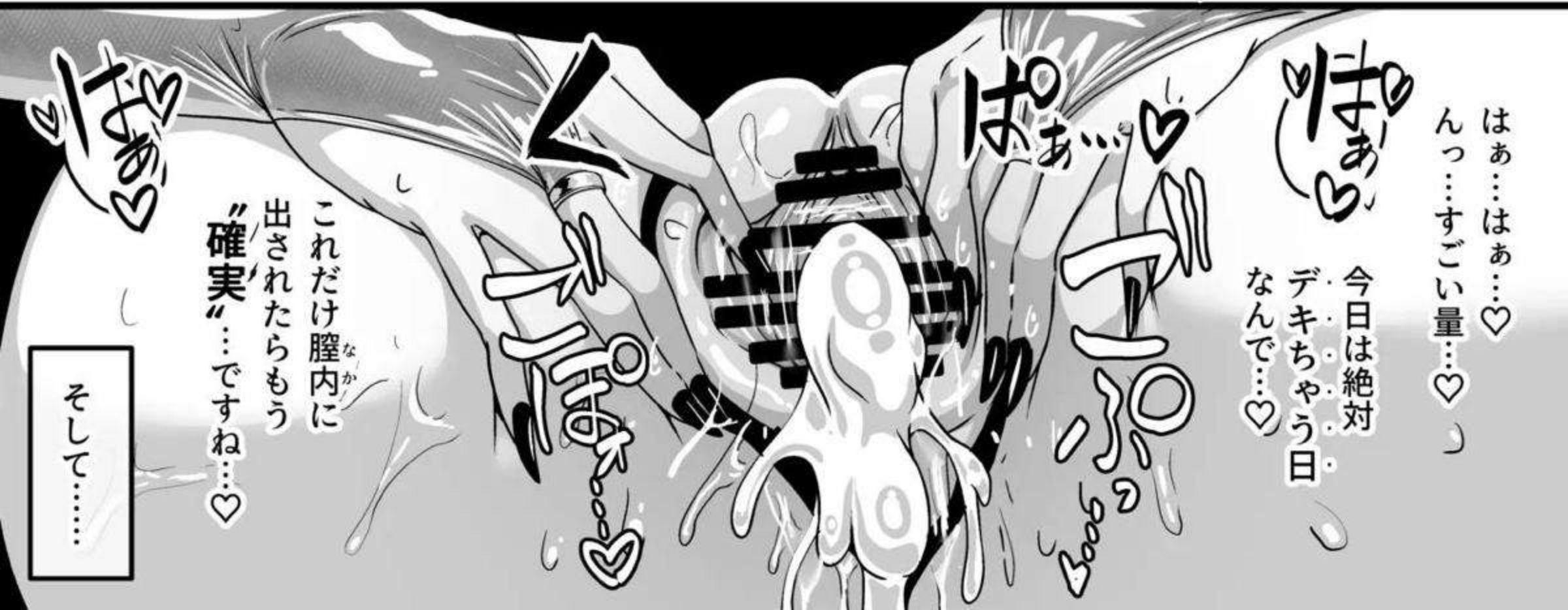
ずうつとずうつと…
ご主人様と
セックスしてた
だけですから♡

朝から晩まで
繋がらばなしで…
ただひたすらに
求めあって…

いつも獣の方が
ずっと理性的だから
思えるから♡

ふふ、とっても
幸せな日々でした♡

激しくて…
濃厚で…♡♡



はあ…はあ…♡
んっ…すごい量…♡
今日は絶対
デキちゃう日
なんで…♡

これだけ腔内なかに
出されたらもう
“確実”…ですね…♡

そして…

そんな日々をずっと
送ってあげれば
こうなるのは
必然…ですよね♡

ふふ…♡
今日は
特別な日なんです♡

私とご主人様…
いえ、旦那様が正式に
結ばれる日…
そして……

あー♡♡♡

もおっ♡♡♡
揉む時は先に
言ってくださいよお♡

ふふ…これは
あとのお楽しみとして
取っておきましょうか♡

とにかく
こんなおめでたい日
なんですから

当然祝って
くれますよね？

ねえ
騎士さん？♡

最近すっかり
張っちゃって…んっ♡
すぐに出ちゃうん
ですからあ♡

